

かながわ環境大使（白井貴子さん）の環境コラム

エコ 10 だより第 204 号 2024 年 3 月 15 日配信

「未来へ咲かそう！フラワーパワー」

2024 年 1 月 20 日、KT Zepp 横浜で「未来へ咲かそう！フラワーパワー」という合言葉の下、「白井貴子&The CrazyBoys」の 80 年代オリジナルメンバーでライブを開催しました。

神奈川県でのライブを冷静に振り返ると 40 年ぶりくらいかもしれません。

全国からファンの皆さんに集まっていただき 80 年代と変わらない熱い応援をいただいたこと、心より感謝しています。

そのライブ会場のホワイエで神奈川県脱炭素戦略本部室の皆さんと共に私のこの 20 数年の「環境仲間」が大集合で「SDGs カーニバル」も開催しました。

神奈川県庁の皆さんが今一番推進されている「脱炭素」の取り組み紹介。

2010 年「第 61 回全国植樹祭神奈川大会」テーマソングの「森へ行こう！」を 120 人のみんなで秦野会場で歌った時の模様。そして私も作曲で参加の神奈川県の 21 世紀の合唱曲「ふるさとの風になりたい」のタイトルからイメージを広げ名付けた豪雪地帯、山形県大石田の街おこし「ふるさとの風プロジェクト」の皆さんによる蕎麦を販売。なんとこの蕎麦粉は地元の皆さんと私のファンの皆さんも集まし種まきして収穫した蕎麦なんです。

また、長野県小谷村の「茅ぶき文化」を未来へ繋げるために尽力されている茅葺き職人「小谷屋根」の松澤朋典さんも来られました。

2011 年東日本大震災の復興支援以来、仲良くしていただいている「陸前高田」AID TAKADA の皆さん。そして神奈川県のお隣の静岡県にある私のマイキャンプ場「マーガレットグラウンド」がある「南伊豆」の皆さんも集まってくれました。

以前、この環境コラムでも取り上げた「地球は今のままのやり方で暮らしていたら、後 12 年で取り返しのつかない状況に手をかけることになる」という数字の「12 年」を私は逆手に取って「だったら 12 年、音楽と共に環境重視のライブイベントを開催

したい！」そんな風に思いスタートした日でした。

どうせダメなら「前向きに」という思いと「少しでもその数字を伸ばす努力をしたい」という思いが同居しています。

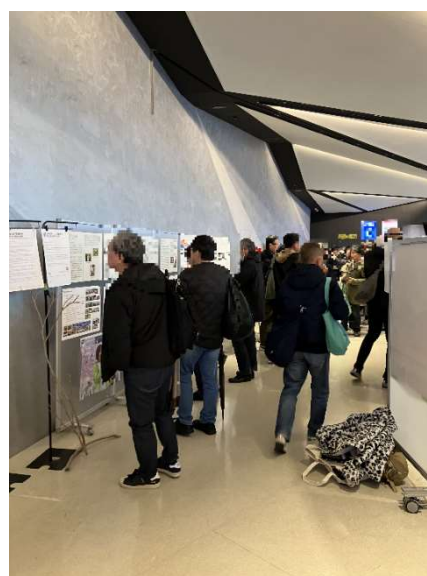
来年もきっと開催します！是非、皆さんも私のライブ＆「SDGs カーニバル」で日本全国の「SDGs」な動きに頑張っている皆さんに会いに来てくださいね。

とにかく、人間は何かの型で「自然の力」をいただかないと生きてはゆけないので、少しでも「母なる地球に恩返し」しながら「幸せに生きてゆく術」を見出せれば幸いです。

「『FLOWER POWER 2024』再現ライブ&SDGs カーニバル」



「神奈川県環境大使としての活動と、私主催の自然イベント「PEACE MAN CAMP」の様子の展示」



パネルに熱心に見入るファンの皆さん



会場内に設けられた、神奈川県地球温暖化防止活動推進センターの出展ブースで（県職員、推進員の皆さんと一緒に）